

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
伊藤委員	・学力重視の教育から様々な体験を通じて、社会性などを養うような体験型の教育が必要ではないか。 ・学歴だけではなく、働く場での体験機会を通して、地元で働く目標などを持たせること ・運動能力の向上を図ることが大切であり、遊びの中で体験させること ・少年団の育成と指導者の養成が大事である
牛島委員	・生涯を通じて教育の連続性 ・美幌の良さを知り、地元を愛せること、それが美幌に戻ってくことに繋がる。
安井委員	・教育環境の充実 ・大人が変われば子どもも変わる。
小田島委員	・既存団体が縦割りではなく横のつながりが持てるよう推進組織の確立が必要である。 ・食育として、農業体験や学校教育での体験活動 ・少年団と指導者の育成と活動に対する支援や補助の見直し
木村委員	・学校で学ぶ教育だけではなく、体験から学ぶ教育が大事 ・子どもから年寄りまで元気で活力のある町にしたい
石澤委員	・教育はひとづくり、無関心な人を無くしていくこと
沖崎委員	・豊かな体験を通じて人が育つ町に ・大人や指導者も夢をはぐくむ取組を
牧野委員	・学びたくなる学校であってほしい。教育・学校が変われば子どもも変わる。 ・頼られる町にすること。安心して子どもを預けられるとか人が人を頼って安心して暮らせる町に
小室主幹	・子どもから大人までふれあい交流ができること ・学びの充実で人も集まる。教育環境の充実がまちの魅力ともなる。
高木部長	・博物館が提供する体験教育も特色である。 ・教育は伝承していくことが大事 ・美術館の話も出ていたと思うが、美術の専門職員の話もある。 【漢字一文字】 活（発・力） 望（をつなぐ） 和（集団をまとまる、調和、足す） 勝（強気、自分に勝） 生（生きる、生まれる） 実（現実、誠実、確実、充実、実行） 育（人を育てる、育む）